

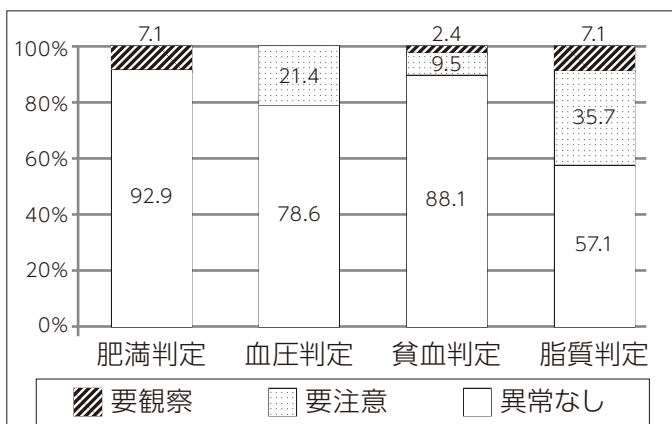
健康とびしま21第2次計画 トピックス

子どもの将来の健康を、家族の健康から考えよう!!

平成27年度小児生活習慣病予防検診結果報告

毎年、飛島学園6年生・9年生(希望者のみ)に対して、小児生活習慣病予防検診(身体計測・血液検査・血圧測定)を行っています。検診結果から、子どもたちには、自分の健康を気に向け、正しい生活習慣を身につけるように、保護者の方には、子どもだけでなく家族の生活習慣についても見直す機会としていただきたいと思います。

●飛島学園6年生の結果



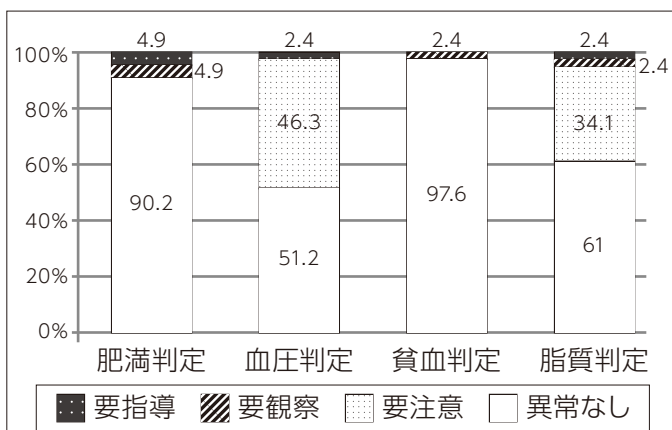
○肥満傾向:6年生は、7.1%。
9年生は、9.8%と約1割の児童に
みられます。

目標数値は3%!

参 考

平成26年度「学校保健統計調査(愛知県)」より
6年生:男子8.39%、女子6.3%
9年生(中学3年生):
男子8.27%、女子6.5%

●飛島学園9年生の結果



○血圧が要注意の児童:
6年生で5人に1人、9年生で2人に1人。

○貧血傾向:
6年生の約1割の児童が要注意。

○血液脂質で要注意以上の児童:約4割

高血圧・血液脂質異常は、大人の場合は、肥満と大きく関連していますが、子どもの場合は、肥満との関連性が低い傾向にあります。

子どもたちの身体は、成長期を迎え、今後大きく変化していきます。肥満等は、改善されていく可能性もあります。しかし、現在の生活習慣を続けていけば、高血圧などはそのまま大人の高血圧に移行するなど、さらに状態は悪化する可能性もあります。現在の生活習慣が子どもの将来の健康に大きな影響を与えることを意識し、改善する努力を家族ひとりひとりが心がけていきましょう!